

社会福祉法人 風祭の森

風祭の森通信

第23号

2021年1月号

社会福祉法人 風祭の森
理事長 内田 恵之
〒250-0032
神奈川県小田原市風祭563
電話:0465-24-6561
FAX:0465-21-6506
E-mailアドレス
mail@kazamatsurinomori.or.jp
ホームページアドレス
http://kazamatsurinomori.p-kit.com/



謹賀新年

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も地域社会における福祉の充実、向上に寄与するため、安心、安全と信頼のできる良質な福祉サービスの提供など社会福祉施設としての使命と責任を果たしてまいりますので、引き続き皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年を迎えて

理事長 内田 恵之

明けましておめでとうございます。

昨年1月15日に国内で初めて新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、1年を経過しましたが、その猛威は止まるところを知らず、終息どころかその兆しささえ見えない状況となり、新年に入り1月7日には2回目の緊急事態宣言が発令されました。

当法人では、昨年2月医療安全管理委員会に新型コロナ感染症対策会議を設置し、県内や県西地域の感染状況の把握、各種の感染予防対策の検討、感染予防に関する物品の確保などに努めてまいりました。

感染予防対策として、ご家族の面会の制限（窓越し面会）、行事等の中止・縮小、施設内のアルコール消毒、職員には検温・手指消毒・マスクの着用・食堂等の利用人数制限など3密回避の徹底、ボランティア活動の中止・制限、業者の玄関ホール以外施設内の立ち入り制限措置等考え得るあらゆる措置を行ってまいりました。

誰が、何時、何処で感染するかもわからないある種の恐怖の中ではありますが、今のところ感染者はありません。

当たり前に行ってきたことが、当たり前にならない「新しい生活様式」をコロナに臆することなく利用者とともに楽しむことができればと思っています。

また、笑顔で利用者、ご家族、ボランティア、地域の皆さん、福祉関係の皆さんとお会いできるよう、一刻も早い終息を願っています。



令和3年の新春に当たり職員から「新年の抱負」をいただきましたので紹介させていただきます。(敬称略)

高橋 ゆい (入所 支援スタッフ)

昨年9月から入職し、まだまだ至らない所ありますが、昨年学んだことを大切に、今より広い視野で周りを見れるようになることを、また、利用者様が日々楽しめるように支援していければと思っています。

田中 美智子 (放課後等デイ 看護師)

4月から入職してもうすぐ一年。利用者様が楽しく笑顔でいられる様に接していきます。



土橋 章雄 (デイサービス 支援スタッフ)

昨年は、怪我をして多くの方にご迷惑をお掛けしてしまいました。今年は、1日も早く膝を治し、自分に出来ることを増やし、貢献できる様努力したいと思います。



市川 芳子 (くまさん教室 指導員)

去年の夏より、くまさん教室に勤務することになりました。年齢の違う子ども達の1人1人の発達に応じ、その子が何をしたいか？友達とどう関わっていくのか等、子どもに寄り添いながら手伝っていければと思います。子ども達の笑顔が1つでも多く見られる様に手助けをしていきたいです。

横田 信 (デイサービス 運転士)

長かった転勤生活が終わり、妻と二人、ようやく神奈川県に、帰って来ることが出来ました。そこでまた働けることが、なにより幸せです。「今に感謝し、人生を楽しむ」それを心がけたいと思います。

藏澤 教子 (放課後等デイ 看護師)

入職して4ヶ月がたち、利用者様の表情や声で何を求められているのかが少しずつ分かるようになってきました。もっと利用者様に関心を持って変化に気づけるようになりたいです。

大井手 千智 (相談室 相談員)

あけましておめでとうございます。昨年10月より地域支援課に配属になりました大井手です。昨年は皆様のご指導を賜り乗り越えることができました。今年は、昨年ご指導頂いたことを基盤に仕事に挑んで参ります。

松崎 照代 (放課後等デイ 支援スタッフ)

今年1月から常勤として入職させていただき、障害者施設は経験ないため、少しでも早く色々な事を学びながら、楽しんで勤めたいと思います。

根崎 亮介 (放課後等デイ 支援スタッフ)

12月より入職しました根崎と申します。私の抱負は知る1年にしたいと考えています。きゃんばすのこと、通われている利用者の方々のことを知り、皆さんと仲良くなりたくです。どうぞよろしくお願ひ致します。



加藤 ゆり子 (ひまわり 事務)

昨年12月に入職しました加藤です。前職は事務員をしておりました。まだ慣れない事ばかりで不安もありますが、新たな気持ちで精一杯頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

柴田 光章 (事務 経理担当)

昨年の秋に入職し、3か月ほどが経ちました。まだまだ不慣れで間違いも多いのですが、一步一步着実に自らの中の経験値を積み上げて、成長していくことを目指したいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

鈴木 侯康 (ランドリースタッフ)

昨年暮れにランドリースタッフとして採用され、まだ日が浅く見習う事だらけの日々です。まずは採用していただいた人事の方々への感謝と同僚の方の親切、熱心なご指導の下で少しでも活気付け、自身も人間として成長していけたらと思っております。

永年勤続表彰おめでとうございます

当法人で10年の永きにわたり職務に精励された功績をたたえ、永年勤続職員表彰を行い、生活支援課職員手塚陽樹さんが受賞されました。

今後も当法人発展のため、ご尽力くださいますようお願いいたします。

この度受賞されました手塚陽樹さんから受賞の喜びと今後の抱負についてご寄稿いただきましたのでご紹介させていただきます。



手塚 陽樹 (生活支援課)

永年勤続の表彰をして頂きありがとうございます。

入職してから10年もの月日がかつの間にか過ぎてしまいました。入職したころは自分が10年もの間働くとは想像もしていませんでした。



こうして10年も働けたのは支えてくれた職員と利用者さんの笑顔があったからだと思います。これから先も利用者さんが楽しく笑顔で過ごしていけるように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナ感染症の猛威は、今なお衰えず全国的に拡大しており、県西地域においても感染が増加傾向にあります。

冬本番を迎え寒さが本格化することもあり、さらなる感染症への警戒が必要です。感染対策を行うことで、感染症をしっかりと予防していきます。

法人においては、コロナ感染対策会議を適宜開催し対応を強化しているところですが、緊急警戒宣言発令を受けてマスク着用・3密の回避などの予防対策を再徹底し、さらに短期入所受入れ・リハビリ外来を休止する措置をとっています。



今後も感染症の感染状況によっては、対応が変更となる場合がありますので、詳しくは各担当にご確認ください。

ワクチン等の研究開発が進展し、ワクチン接種が大きな話題となっていますが、様々な制約から解放されるよう、引き続き、職員一同全力で取り組んで参ります。



利用者の安否確認訓練を実施(防災)

近年、風水害や土砂災害などの自然災害が各地で発生しており、甚大な被害が報道されております。もしもの事態に備えて日ごろから訓練を行うのは、重要なことです。

昨年3月、このような災害が発生した場合を想定し、施設の状況をご家族にお知らせするとともに、利用者ご家族の安否を確認できるように、NTTの電話回線を利用し、連絡訓練を実施したところ、利用者24名の方が参加してくださいました。

本年も昨年同様に安否訓練を予定しておりますので、多くの皆様にご参加くださるようよろしくお願いいたします。



編集後記

新しい年が始まりました。今年の干支は『辛丑』
辛丑は、終わりもあり始まりもあるという年です。なかなか思うように事が進まない年になると思われそうですが、新たな希望を胸に、職員一同、強固な意志で誠実に粘り強く進んでいきたいと思ひます。本年もよろしくお願いいたします。

かのとうし